

## 第1章 台東区都市計画マスタープランとは

1	都市計画マスタープラン策定の背景と目的.....	1-2
2	都市計画マスタープランの位置付け.....	1-3
3	計画期間.....	1-3
4	都市計画マスタープランの構成.....	1-4

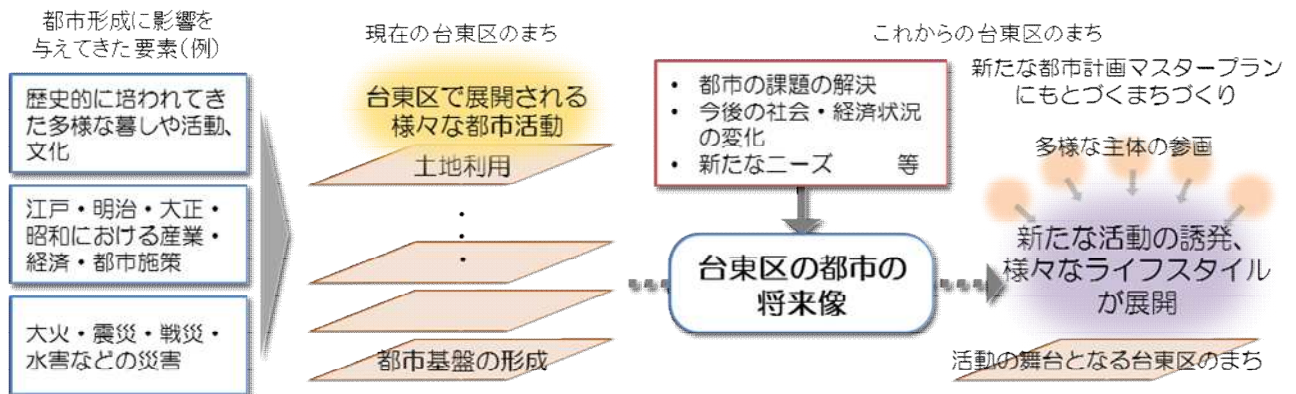
# 1 台東区都市計画マスタープランの策定の背景と目的

台東区は、江戸期のまちをベースにしつつも、時代の変化や災害からの復興をきっかけに都市基盤の整備などが進み、まちの姿が変化してきた。第二次世界大戦後は社会・経済状況に対応した諸機能の集積が進むとともに、都市施設等も整備され現在の都市が形成されてきた。

土地利用状況の変化、産業構造の変化、国際化の進展など台東区を取り巻く社会状況の変化や都市計画マスタープラン策定から10年以上が経過し、関連計画の改定などによる施策の変化、また、将来的には人口減少・高齢化などの全国的な潮流も台東区も無縁ではなく、環境・エネルギー問題への取組み、暮らしの安全・安心の充実、多様な価値観・生活様式などに対応していくことも求められている。さらに、今後はAI（人工知能）、自動運転技術、エネルギー・環境技術などの技術革新が進み、人々の暮らしや都市活動にも影響を与えることが想定される。

このため、社会・経済状況の変化、時代のニーズや様々な課題等に対応し、長期的な視点で区の将来都市像とその実現に向けた大きな道筋を明確にすることにより、区民をはじめ多様な主体でまちづくりに総合的・一体的に取り組んでいくための、新たな都市計画マスタープランの策定を行う。

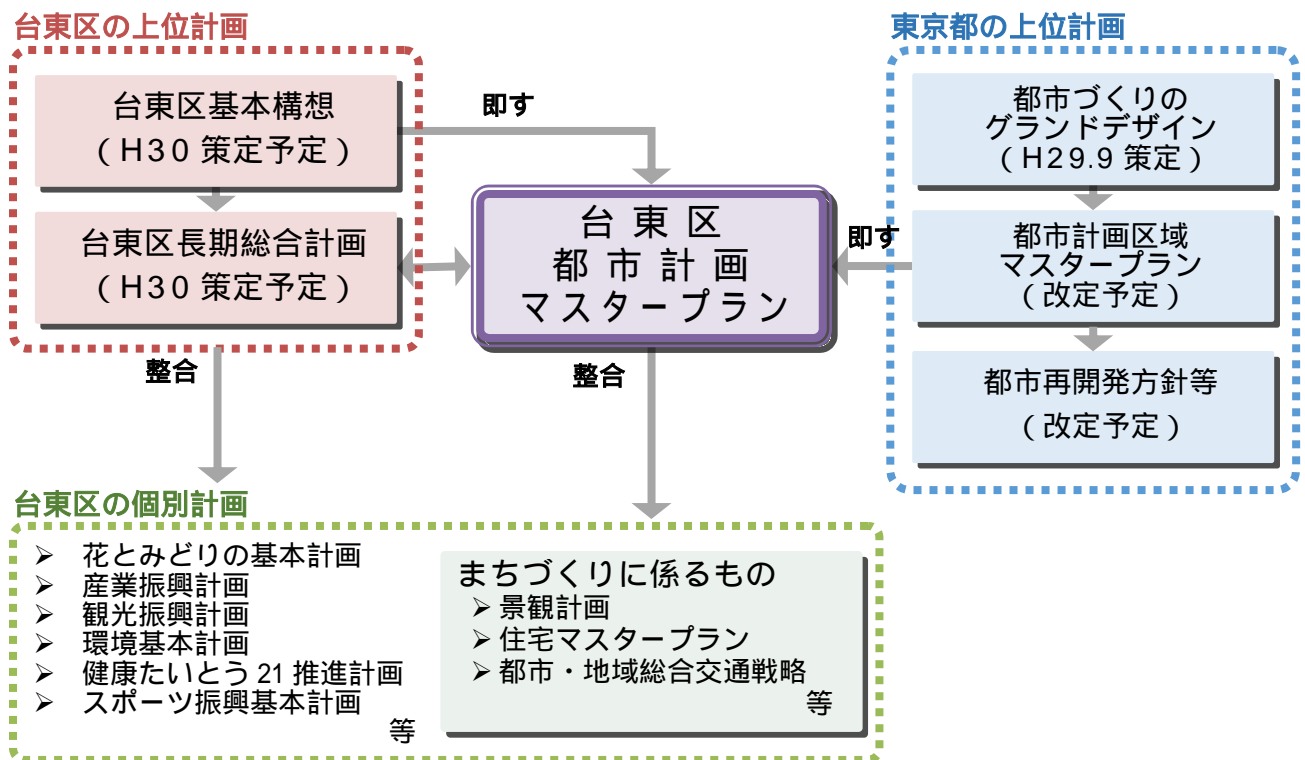
台東区都市計画マスタープランは、台東区のマチの将来像を示す都市づくりのビジョンと、その実現に向けた台東区の都市計画に関する基本方針となるものである。



## 2 台東区都市計画マスタープランの位置づけ

台東区都市計画マスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 に定められた、「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として策定するものである。平成 30 年に策定された台東区基本構想を最上位計画として、また東京都の都市計画の計画にも即し、その他区の関連計画と連携し策定する。

都市計画マスタープランと関連計画との関係



## 3 計画期間

計画期間は 20 年間とし、社会経済状況の変化に対応するため、策定後 10 年経過を目途に検証を行う。

## 4 台東区都市計画マスタープランの構成

台東区都市計画マスタープランは、以下の内容により構成される。

